

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	上山市における快適で安心な生活環境の整備推進計画														
計画の期間	令和02年度 ～ 令和04年度 （3年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	上山市														
計画の目標	公共下水道の基本的な計画を変更することと、終末処理場の施設の補強を図ることにより、公衆衛生の向上に寄与し、かつ、公共用水域の水質保全に質することを目標とし、快適で安心な生活環境の推進を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		17	A	17	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R3末)	(R4末)
1	事業計画の変更について策定率を0%（R2）から100%（R4）に増加させる。			
	事業計画変更策定率	0%	100%	100%
	事業計画変更策定済みの処理分区／事業計画変更策定が必要な処理分区			
2	終末処理場における水処理施設のコンクリート防食工事の達成率を0%（R2）から100%（R4）に増加させる。			
	終末処理場水処理施設コンクリート防食工事達成率	0%	70%	100%
	防食工事を実施した箇所数／防食工事計画箇所数			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	上山市	直接	上山市	－	－	基本的な計画の見直し	事業計画変更策定	上山市	■					15		－	
	A07-002	下水道	一般	上山市	直接	上山市	終末処 理場	新設	上山市浄水センター水処 理施設（水質保全）	水処理施設躯体コンクリート 防食工 1式	上山市		■				2		－	
											小計						17			
											合計						17			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
庁内の関連する事業関係担当者で評価検討会を開催し、数値目標の達成状況並びに事業効果の発現状況を検証した。	令和4年度
	公表の方法
	市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	事業計画変更策定により計画の見直しを実施した。終末処理場においては水処理施設コンクリート防食実施設計を実施し、公共用水域の水質保全と快適で安心な生活環境の推進に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後、変更後の事業計画に基づく事業の実施を行い、終末処理場の水処理施設コンクリート防食工事と関連する他工事と工程計画を調整し、早期整備効果の発現に向けて、次期整備計画を実施していく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	事業計画変更策定率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	終末処理場水処理施設コンクリート防食工事達成率		
	最 終 目標値	100%	水処理施設に関連性がある他工事と同一時期の工事が処理の負荷軽減及び維持管理上、最良であると判断し、工事時期を見直したため。
	最 終 実績値	0%	

(参考図面) 社会資本総合交付金

